

校内研修

No.06

August, 31, 2026

～サキドリ事業を活用して～

学びのサイクルと整理・分析（思考ツール）を学ぼう！



今回の研修では、思考ツールを「知る」だけでなく、先生たち自身が実際に使ってみることで、授業での活用方法を考えました。

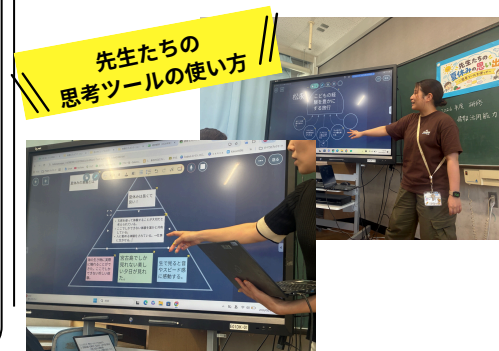
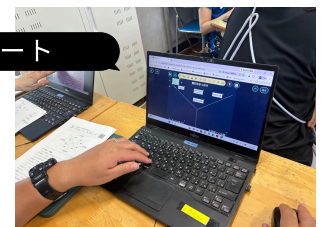
3人の先生（有澤先生・松永先生・山中先生）が話す「夏休みの思い出」を題材に、ペアになった先生たちが必要な情報を集め、くじで決まった思考ツールを使って整理・分析しました。まず思考ツールに合った課題を設定し、「どの情報を取り出すか」「どのように整理すると分かりやすいか」を相談しながら、まとめ・表現まで進めました。最後には、2組のチームが完成したまとめを発表し、整理の仕方や工夫を全体で交流して振り返りました。

💡 研修で見えてきたこと

- ・ 同じ情報でも、使う思考ツールによって整理の仕方が変わる。
- ・ 思考ツールは「型を埋める」のではなく、情報を比べたり、つなげたり、分類したりするための道具。
- ・ 課題に合った思考ツールを選ぶことが、整理・分析のしやすさにつながる。

🌱 授業での活用につなげる

今回の体験を生かし、子どもたちにも「どの思考ツールを使えば、自分の考えを整理しやすいかな？」と、目的に応じて選ぶ場面をつくっていきたいです。



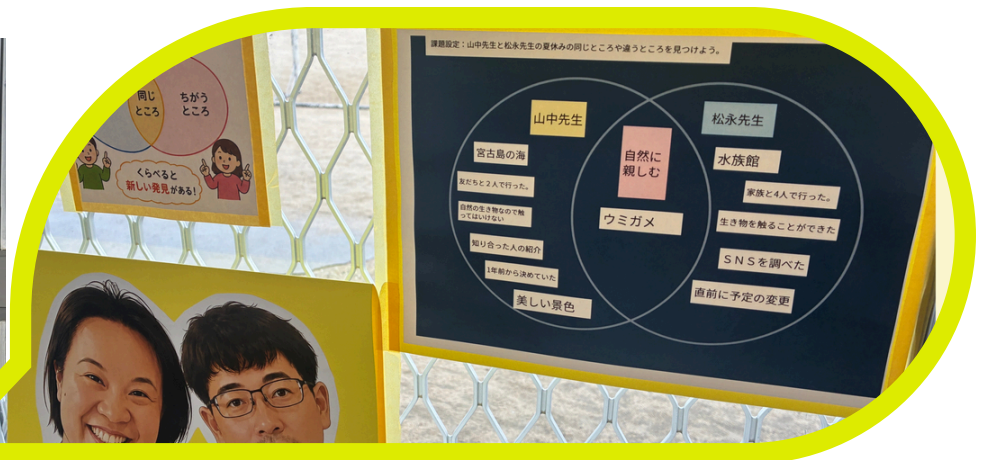
◆ 先生たちの学びを、子どもたちの学びへ

完成した作品は職員室前に掲示し、子どもたちに思考ツールの使い方の例として見てもらう予定です。先生たちの顔を描いた画用紙をめくると、「どの思考ツールを使ったのか」「どのようにまとめたのか」が分かる仕掛けにし、子どもたちが楽しみながら思考ツールに興味をもてるようにしました。

職員室前の掲示



知っている先生たちの
写真を見ると、思
わず立ち止まって、
見てしまう(o^ー^o)



めくると思考ツールの使い方の例が！